

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 臨時報告書の訂正報告書 |
| 【提出先】 | 中国財務局長 |
| 【提出日】 | 平成27年 2月12日 |
| 【会社名】 | 株式会社自重堂 |
| 【英訳名】 | JICHODO Co.,Ltd. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 出原 正信 |
| 【本店の所在の場所】 | 広島県福山市新市町大字戸手16番地の2 |
| 【電話番号】 | 0847 (51) 8111 |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役業務本部本部長 谷口 郁志 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 広島県福山市新市町大字戸手16番地の2 |
| 【電話番号】 | 0847 (51) 8111 |
| 【事務連絡者氏名】 | 専務取締役業務本部本部長 谷口 郁志 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社自重堂東京支店 (東京都港区海岸三丁目 3 番15号) 株式会社自重堂大阪支店 (大阪市中央区南船場二丁目 5 番23号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) |

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年2月10日に提出した臨時報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

訂正事項 1

1 [提出理由]

訂正事項 2

2 [報告内容] 3 . 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

3【訂正内容】

訂正箇所は_____線で示しております。

訂正事項 1

(訂正前)

1 [訂正理由]

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

(訂正後)

1 [提出理由]

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

訂正事項 2

(訂正前)

2 [報告内容]

3 . 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、平成27年6月期第2四半期累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)において、下記のとおり営業外収益としてデリバティブ評価益を計上する予定であります。

個別

デリバティブ評価益 717百万円

連結

デリバティブ評価益 1,183百万円

なお、当社は四半期におけるデリバティブの評価方法に洗替法を採用しており、平成27年6月期第2四半期会計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)のデリバティブ評価益は、個別487百万円、連結742百万円の計上を予定しております。

(訂正後)

2 [報告内容]

3 . 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象により、平成27年6月期第2四半期累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)において、下記のとおり営業外収益としてデリバティブ評価益を計上するものであります。

連結

デリバティブ評価益 1,183百万円

なお、当社は四半期におけるデリバティブの評価方法に洗替法を採用しており、平成27年6月期第2四半期会計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)のデリバティブ評価益は、連結742百万円を計上しております。

以上